

マッチング
シリーズ

マッチング のための ラウンドテーブル

マッチングのためのラウンドテーブルin宮崎

「高性能コンクリート」の今
自己治癒機能・鉄筋腐食抑制など材料的・構造的
特性から考える「長寿命コンクリート構造物」とは？



李 春鶴氏

宮崎大学 工学部
社会環境システム工学科
准教授

ビル、トンネル、防波堤・・・社会インフラに欠かせないコンクリートは、高度成長期から現在に至る間に劣化し、その再生や強度評価に関心が高まっています。今回は、進化するコンクリート技術について研究現場からお話いただきます。ご関心をお持ちの皆様、ぜひこの機会にご来場ください。
※一方的なセミナー形式ではなく、テーブルを囲んで参加者の相談内容、質疑に対して双方向で行う進行形式です。お気軽にご参加ください。

先生の略歴、職歴

- 中国生まれ
- 1999年 中国清華大学卒、学士（工学）
- 2002年 韓国ソウル大学大学院修士課程修了、修士（工学）
- 2005年 東京大学大学院博士課程修了、博士（工学）
- 2006年 東京大学生産技術研究所、学術研究支援員
- 2006年 群馬大学、教務員、助手、助教
- 2013年 宮崎大学、准教授 現在に至る
- 専門：コンクリート工学、建設材料工学、維持管理

日時：11月15日（水）

17:00-19:00 ※終了後、会場にて交流会

会場：宮崎大学まちなかキャンパス

宮崎市橋通東3丁目4-36 村武ビル

定員：20名（事前申込みが必要です）

※どなたでも参加可能です

参加費：無料（交流会 1,000円）

※申し込みは、氏名・会社名・連絡先（電話・FAX・メール）を FAXまたはメールで 11月10日（金）までに下記へ

お問い合わせ先

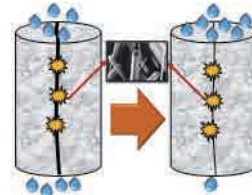
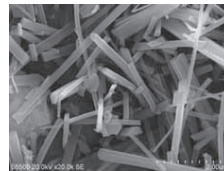
宮崎大学産学・地域連携センター（担当：西片）

TEL：0985-58-7946 FAX：0985-58-7793

E-mail：miya-miya@of.miyazaki-u.ac.jp

研究内容／取組内容

コンクリート構造物の材料的特性、構造的特性の両方のアプローチからコンクリートの性能評価を行うことで、高性能コンクリート構造物を提案します。具体的には、産業廃棄物・副産物の有効利用による高性能コンクリートの製造、亜硝酸リチウムの活用による鉄筋コンクリート構造物の鉄筋の腐食抑制技術、ラテックス改質速硬コンクリートによるコンクリート構造物の補修・補強技術の確立、連続繊維を活用したコンクリート構造物のひび割れ制御に関する研究を行っています。すなわち、新設から供用、解体にわたる生涯において、性能評価、維持管理、補修補強を的確に行うことで、コンクリート構造物の長寿命化を目指しています。



研究分野（テーマ）

- 産業廃棄物のコンクリート分野での有効利用
- 既設コンクリート構造物の補修補強に関する研究
- コンクリート構造物の長期耐久性評価および寿命推定

参加される皆様へ

現在、宮崎大学で行われている様々な課題を含むコンクリート工学の最新技術について紹介させていただきます。ぜひ、ご参加いただき、交流、議論させていただければと思います。

お申込み書

所属名	●相談内容（取り組みたい・解決されたい事項） ----- ----- <input type="checkbox"/> 具体的な相談事項はないが、参加したい ※会終了後の交流会（参加費 1000円） <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 個別相談や参加者同士の情報交換の場としてご利用ください。
氏名	
TEL	
FAX	
E-mail	